

「学力の三要素」と入学者選抜における「評価方法」との関係

◎：特に強く関連している

○：強く関連している

△：関連している

入試種別		評価方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
A0 入試	面接・プレゼン・小論文方式	調査書	◎		○
		課題論文・活動報告		○	◎
		小論文	◎	◎	
		面接・プレゼン	○	◎	◎
推薦 入試	指定校制	推薦書・調査書	◎		○
		面接	△	◎	◎
	卒業生子女 櫻友会支部	調査書	◎		○
		小論文	◎	◎	
特別 選抜	社会人 海外帰国子女	書類審査	○	△	△
		小論文	◎	◎	
		面接	△	◎	◎
	外国人留学生	筆記試験	◎		
		書類審査	○	○	○
		面接	◎	◎	◎
一般 入試	全学統一方式 センター利用	筆記試験	◎		
		調査書	△	△	△
	2月日程 3月日程	筆記試験	◎	○	
		調査書	△	△	△
	センター併用	筆記試験	◎		
		調査書	△	△	△
編入	編入学試験	筆記試験	◎	○	
		面接	△	◎	◎
		書類審査	○	△	△

本学部のアドミッション・ポリシーに合致した学生を受け入れるために、以下に示す選抜方法を実施する。

◆A0入試

・面接・プレゼン・小論文方式は、小論文と面接・プレゼンによって、「知識・技能」のほか「思考力・判断力・表現力」、「主体的に協働する態度」についても評価する。

◆推薦入試

・指定校推薦は、面接によって「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」について評価する。

・卒業生子女推薦、櫻友会支部推薦は、小論文によって「知識・技能」について、面接によって「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」について評価する

◆特別選抜入試

・海外帰国子女選抜および社会人選抜は、小論文と面接によって、「知識・技能」のほか「思考力・判断力・表現力」、「主体的に協働する態度」についても評価する。

・外国人留学試験は、主に「知識・技能」（特に日本語の運用能力）と「主体的に協働する態度」を中心に評価する。

◆一般入試

・筆記試験によって、主に「知識・技能」の面について評価し、記述式問題により「思考力・判断力・表現力」を評価する。

◆編入学試験

・筆記試験と面接によって「知識・技能」のほか「思考力・判断力・表現力」、「主体的に協働する態度」についても評価する。